<コンプライアンスの推進に関する啓発活動等の実施状況(R3.6現在)>

※講演会・研修会等のうち、定期的に開催しない単発の取り組みについては、令和元年度以降に実施されたもののみを掲載します。

【全学の取り組み】

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
全学	総務部総務課 法規係	人権問題に関する講演会	全構成員	毎年1月頃に開催	人権
		人権問題に関する認識と理解を深めるために開催。			
全学	総務部総務課 法規係	ハラスメント防止等に関する研修会	全構成員	毎年7月頃に開催	人権
		人権問題に関する認識と理解を深めるために開催。			
全学	総務部総務課 法規係	冊子「人権問題について」の発行	全構成員	毎年発行	人権
		人権問題に関する認識と理解を深めるために発行。			
全学	総務部総務課 法規係	「大阪大学におけるコンプライアンス（新入教職員用教材）」の配布 新任の教職員等にコンプライアンスに関する基本的な知識・認識等を有していただくため、各部局等から勤務等開始後、一週間以内を目途に配布。	新任教職員等（教職員ほか、本学の業務に従事する者（招へい教員、派遣職員、TA等、アルバイト、非常勤講師など））	令和3年3月4日改訂 令和2年4月1日作成	人権 研究活動 資金使用・資産管理 個人情報・情報セキュリティ 安全衛生・環境保全
全学	総務部総務課 文書管理係	メール誤送信防止のためのポスター及びシールを配布	全構成員	平成29年6月21日 配付	個人情報・情報セキュリティ
		メール誤送信を防止するとともに教職員の意識向上を図るために配布。			
全学	総務部総務課 文書管理係	個人情報保護担当者等研修	各部局において個人情報を取り扱っている教職員	毎年11～12月頃に開催	個人情報・情報セキュリティ
		コンプライアンスのポイントを学ぶとともに個人情報保護の重要性や取組の必要性について認識と理解を深めるために開催。			
全学	総務部人事課 職員係	「大阪大学新入職員研修（導入研修）」の開催	一般職基本給表（一）の適用を受ける新入職員	毎年4月に開催	人権
		上記研修内において、ハラスメントの防止について、総務部長から講義を実施。			
全学	総務部人事課 職員係	「大阪大学新任教職員研修（大学理解研修）」の開催	①前年度当該研修実施以降に新たに採用された教員等 ②前年度当該研修の受講対象者のうち、当該研修を受講していない教員等 ③当該年度の大坂大学新入職員研修（導入研修）受講者	毎年6月に開催	人権 研究活動 資金使用・資産管理
		上記研修内において、本学のコンプライアンス推進の取組について、担当理事から講義を実施。			
全学	総務部人事課 職員係	「大阪大学管理職研修」の開催	管理職（部長若しくは部長相当職、又は課長若しくは課長相当職）に就いている者	隔年で7月頃に開催	安全衛生・環境保全
		上記研修内において、リスク管理について、安全衛生管理部副部長から講義を実施。			
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	新任教職員安全衛生講習会	新たに雇い入れた全教職員	毎年4月に開催	安全衛生・環境保全
		労働安全衛生規則第35条（雇入れ時等の教育）に基づき、新たに教職員となられた方に安全衛生管理の基本事項について講習を行った。			
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	安全衛生に関する実務担当者向け説明会	部局安全衛生委員長 部局安全衛生担当事務 部局会計担当事務	毎年4月に開催	安全衛生・環境保全
		本学における安全衛生管理に関する取組について理解を深め、全学的に安全意識の向上を図るとともに、安全衛生法令に基づく機械設備の監督官公庁への届出や定期自主検査の実施について、正しいルールや点検方法を習得していただくことを目的に説明会を行った。			
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	春季安全衛生集中講習会	全学生、教職員	毎年5月に開催	安全衛生・環境保全
		教職員、学生の安全衛生意識の向上を図るとともに、事故・災害の発生防止を目的に、安全管理に関する講習を行った。			
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	安全衛生講演会	全学生、教職員	毎年10月に開催	安全衛生・環境保全
		毎年10月を大阪大学安全衛生強化月間と定め、構成員の安全意識向上を目的に講演会を開催している。			
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	秋季安全衛生集中講習会	全学生、教職員	毎年11月に開催	安全衛生・環境保全
		教職員、学生の安全衛生意識の向上を図るとともに、事故・災害の発生防止を目的に、安全管理に関する講習を行った。			

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	メンタルヘルス講習会 本学学生・教職員が心身共に健康を保持し、快適なキャンパスライフを送ることができるよう、心の変化への気づきやケアのあり方など、メンタルヘルスに関する基本的事項を理解していただくことを目的に講習会を行った。	全教職員	毎年2～3月頃に開催	安全衛生・環境保全
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	体験型危機管理訓練 架空の危機的事態を設定し、それに対する初動対応、刻々と変化する状況に対しての適切な対応を実際に体験していただき、部局の危機管理意識の向上を図ることを目的に訓練を実施した。	全部局	毎年度実施（時期は不定）	安全衛生・環境保全
全学	総務部安全衛生管理室 推進第二係	普通救命講習会 AEDの取り扱い、心肺蘇生法の実習等を行う。	全学生、教職員	毎年6～7月頃に開催	安全衛生・環境保全
全学	総務部安全衛生管理室 推進第一係	「安全のための手引」の発行 本学で行われる多様な実験研究それぞれについての注意事項から、防火防災に関する一般的知識までを網羅した手引きを作成し、各部局の学生、研究室へ配布している。	各部局の学部1年生及び3年生の学生、希望する研究室	毎年4月に配布	安全衛生・環境保全
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「大阪大学におけるハラスメント問題に関する基本方針」の制定 ハラスメント問題について、良好な教育・研究・労働環境を維持するために、その発生の防止や問題の解決に取り組む大学の姿勢を明らかにするため基本方針を制定し、本学構成員に周知。	全構成員	平成22年1月制定	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント相談室」の設置 ハラスメントに関する相談に対応するため、全学的な相談窓口の設置。	全構成員	平成14年4月設置	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント防止に関するリーフレット」の発行 ハラスメントに関する理解を深め、ハラスメントを防止するため、リーフレット「ハラスメントのない大学を目指して」を発行。	全構成員	毎年発行	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント相談室だより」の発行 大学構成員がハラスメントについて関心を持ち、その発生を防止することで、それぞれが最大限の力を発揮できるより良い修学・就労環境の整備を目指して発行。	全構成員	年6回発行	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント意識チェック」の実施 ハラスメント防止についての意識啓発を徹底するため、WEBによるセルフチェックを実施。	全教職員	毎年実施（時期は不定）	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「STOP!!ハラスメント」の発行 大学構成員の意識が「ハラスメントはいけない」から「ハラスメントはなくて当たり前」に変わり、それぞれが最大限の力を発揮できるより良い修学・就労環境の実現を目指して発行。	全構成員	年6回発行	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「大阪大学 ハラスメントに関する一般アンケート」の実施 大阪大学におけるハラスメントに関する全構成員の意識や実態を把握し、今後のハラスメント防止対策のあり方を検討するとともに、相談室体制の見直し、改善を図ることを目的として実施。	全構成員	隔年で12月頃に実施	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント相談員研修会」の開催 各種ハラスメントに係る講義やケーススタディを通じてハラスメント対策の必要性と対応方法を理解することにより、全学相談員や部局相談員等が、相談を受ける際に適切に対応できるようにすることを目的として開催。	ハラスメント全学相談員、部局相談員及び業務上相談を受ける立場にある受講希望者	毎年6月頃に開催	人権
全学	総務部 ハラスメント対策事務局	「ハラスメント防止講演会」の開催 管理職員へのハラスメント防止に係る意識啓発を目的として開催。	教育研究評議会、部局長会議構成員及び陪席者	令和2年9月16日開催	人権
全学	企画部男女協働推進課 男女協働企画係	『大阪大学「性的指向 (Sexual Orientation)」と「性自認 (Gender Identity)」の多様性に関する基本方針』の策定 本学全構成員に対する「性的指向 (Sexual Orientation)」と「性自認 (Gender Identity)」の多様性と権利を認識し偏見と差別をなくすよう本学全構成員への啓発活動を行うこと基本方針として提示。	全構成員	平成29年7月19日策定	人権

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
全学	企画部男女協働推進課 男女協働企画係	トイレサイン（「ALL GENDER」サイン等）の設置	全構成員	随時	人権
		SOGIに対する全構成員の理解促進を目的に設置（令和元年6月4日現在学内4件、学外1件に設置済）。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）研究倫理教育eラーニングシステム「eAPRIN」の導入	本学において研究活動に従事する教員、研究者等	平成29年4月導入	研究活動
		研究倫理教育eラーニングシステムについて、有料化等に伴い、大学として同会に加入し、同eラーニングシステムを利用していくことを決定。実際の利用については各部署判断。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	論文剽窃チェックツール「iThenticate」の導入	教員・研究員	平成26年5月導入	研究活動
		大学における科学研究の信用を守るため、学術論文の盗用、二重投稿などの剽窃を防ぐための支援ツールとして導入。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	研究公正啓発リーフレット「優れた研究成果を着実に産み出すために」の発行	教職員・学生	平成27年3月発行	研究活動
		公正な研究活動を行うために必要な基本的事項や研究不正の事例をわかりやすくまとめたもの。本学ホームページにも掲載。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」の制定	本学において研究活動に従事する教職員、学生、その他本学の施設を利用して研究を行う者	令和3年4月改正 平成27年4月制定	研究活動
		「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン（平成26年8月26日文科科学大臣決定）」の策定に伴い、本学における研究活動の不正行為の防止及び不正行為が発生した場合の対応等について体制を整備するもの。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	研究活動上の不正行為に係る窓口の設置	教職員・学生	平成27年4月設置	研究活動
		「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」に基づき、特定不正行為に関する申立て、情報提供及び同規程に係る相談、照会等に対応するための窓口を設置。			
全学	研究推進部研究推進課 研究推進企画係	「大阪大学における研究データの保存等に関するガイドライン」の制定	本学において研究活動に従事する教職員、学生、その他本学の施設を利用して研究を行う者	平成27年8月制定	研究活動
		「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」に基づき、本学の研究者等が本学における研究活動に伴い作成・取得した研究データの保存期間及び管理方法等についての基準を定めるもの。			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	安全保障輸出管理に関する全学説明会	教職員	毎年6～7月頃に開催	研究活動
		全体概要、学内手続および該非判定、留学生の受入れに関する留意点を説明。			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	海外と少しでも関係する先生方へ	教職員・学生	平成29年6月改訂	研究活動
		安全保障輸出管理に関する概要を解説し、本学の運用方針と手続きについてのパンフレット。			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る講習会	教職員・学生	毎年4～6月頃に開催	研究活動 個人情報・情報セキュリティ
		研究倫理指針等に関するインフォーム・ドコンセントや試料提供、個人情報の取扱いなど説明会を実施。（日本語・英語各1回ずつ）			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	遺伝子組換え実験安全の手引き	教職員・学生	平成29年6月改訂	研究活動
		遺伝子組換え実験実施にかかる基本事項や拡散防止などマニュアル化したもの。			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	大阪大学病原体等安全管理マニュアル	教職員・学生	平成29年3月改訂	研究活動
		病原体取扱いにかかる基本事項を示したもの。			
全学	研究推進部研究推進課 ライフサイエンス・安全保障係	動物実験等に係る自己点検評価の実施	教職員・学生	毎年3月頃に実施	研究活動
		動物実験等の実施に関する透明性を確保するため自己点検を実施。			
全学	共創推進部共創企画課 事業係	「利益相反上の問題を生じないための一般的な留意点」の周知	教職員	平成28年3月改訂時に掲載	研究活動
		「利益相反上の問題を生じないための一般的な留意点」を周知させるため、兼業ハンドブックや大阪大学ホームページへの掲載を行った。			

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
全学	情報セキュリティ本部 (情報推進部情報基盤課)	「情報セキュリティ研修(e-learning)」の実施 教職員の情報セキュリティに関する理解を深めるため、e-learningを実施。	全教職員	毎年秋～冬の2ヶ月間	個人情報・情報セキュリティ
全学	情報セキュリティ本部 (情報推進部情報基盤課)	「管理職向け情報セキュリティ研修」の実施・動画配信 管理職の情報セキュリティに対する意識を高めるため、外部講師を招いて研修会を実施。その模様はマイハンドライブで動画配信。	理事、部局長、事務長等、部局長会議出席者	毎年11～2月頃に開催	個人情報・情報セキュリティ
全学	情報セキュリティ本部 (情報推進部情報基盤課)	「情報セキュリティに関するリーフレット」の発行 情報セキュリティに関する意識を高めるためにリーフレットを配布。(大阪大学個人ID通知時に同封)	教職員等 (主に新規採用者向け)	平成29年8月発行	個人情報・情報セキュリティ
全学	情報セキュリティ本部 (情報推進部情報基盤課)	・大阪大学情報セキュリティポリシーの制定 ・大阪大学情報セキュリティ規程の制定 (・大阪大学情報セキュリティ対策基準の制定) (・大阪大学情報セキュリティ実施手順の制定) 本学における情報システムの管理及び運用が、関係法令及び社会通念に適合するよう啓発するために制定。	教職員等	平成21年3月制定 平成22年4月制定 (平成27年3月制定) (平成28年4月制定)	個人情報・情報セキュリティ
全学	情報セキュリティ本部 (情報推進部情報基盤課)	情報セキュリティに係る連絡窓口の設置 「大阪大学情報セキュリティ対策基準」に基づき、情報セキュリティに関するインシデントの報告や対策の相談、照会等に対応するための窓口を設置。	教職員等	平成27年10月設置 (現行基準上)	個人情報・情報セキュリティ
全学	不正使用防止計画推進室	「国立大学法人大阪大学における公的研究費の取扱いに関する規程」の制定 公的研究費の取扱いに関して、適正な運営・管理を図るために規程を制定し、周知すると共に大学HPに掲載している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	令和3年5月改正 平成19年11月制定	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	「国立大学法人大阪大学における公的研究費の使用に関する行動規範」の策定 公的研究費の不正使用を防止するために行動規範を策定し、周知すると共に大学HPに掲載している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	平成25年3月改正 平成20年9月策定	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	「国立大学法人大阪大学公的研究費不正使用防止計画」の策定 公的研究費の適正な運営・管理を行うために不正使用の発生要因に対応する防止計画を策定し、周知すると共に大学HPに掲載している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	令和3年5月改正 平成20年9月策定	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	「国立大学法人大阪大学における公的研究費の不正使用防止に関する基本方針」の策定 公的研究費の不正使用を誘発する要因を除去し、抑止機能を有する環境・体制の構築を図るために基本方針を策定し、周知すると共に大学HPに掲載している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	平成26年9月策定	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	本部事務機構に通報窓口及び各部局等に相談窓口の設置 公的研究費に係る不正使用の抑止やコンプライアンスの推進を図るため、不正使用等の通報や使用ルール等の相談の窓口を設置し、周知すると共に大学HPで公表している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	平成19年11月設置	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	公的研究費の運営・管理に関する責任体系の明確化 公的研究費の運営・管理を適正に行うために責任体系を明確化し、大学HPで公表している。	部局等管理責任者・同副責任者	令和元年8月改正 平成23年4月策定	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	部局等管理責任者及び同副責任者説明会の開催 各部局等における実効性のある不正使用防止対策を実施するために、部局等管理責任者及び同副責任者を対象として、説明会を開催している。	部局等管理責任者・同副責任者	毎年6月頃に開催	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	部局等コンプライアンス教育用教材の提供(日本語版・英語版) 公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するために各部局等におけるコンプライアンス教育の実施に資する教材を作成し、周知すると共に提供している。	部局等管理責任者・同副責任者	毎年7月頃に提供 (平成26年10月から開始)	資金使用・資産管理
全学	不正使用防止計画推進室	公的研究費の不正使用防止に係る誓約書の徴取 公的研究費に係る使用ルール等を遵守する義務があることの理解と意識の浸透を図るために実施している。	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	令和3年5月一部改訂 平成30年10月改訂 (初回:平成20年10月実施)	資金使用・資産管理

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
全学	不正使用防止計画推進室	公的研究費使用ハンドブックの作成（日本語版、英語版）	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	令和3年4月改訂・配布（初版：平成20年10月配布）	資金使用・資産管理
		公的研究費の使用ルールや手続きに関する理解を深め、公的研究費の不正使用等をなくすためにハンドブックを作成し、配付すると共に大学HPに掲載している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「公的研究費の取扱いに関する理解度チェック」の実施（日本語版、英語版）	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	毎年実施（時期は不定）	資金使用・資産管理
		公的研究費の取扱いに関して、使用ルール等の理解を促すために実施している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「STOP！研究費不正！」広報誌の発行	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	年3回以上発行	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するために広報誌を発行している。			
全学	不正使用防止計画推進室	不正使用防止ポスターの作成（日本語版、英語版）	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	平成31年2月改訂（初版：平成23年6月配布）	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用防止の意識向上を促し、通報窓口を周知するためにポスターを作成し、学内掲示すると共に大学HPに掲載している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「STOP！研究費不正-取引業者の皆様へ-」の作成	取引業者	令和元年9月改訂（初版：平成25年11月配布）	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するためにリーフレットを作成し、取引業者へ配布及び学内掲示すると共に大学HPに掲載している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「STOP！研究費不正-TA、RA、アルバイト、チューター等として業務を行っていただく方へ-」の作成	TA、RA、アルバイト、チューター等	令和3年1月改訂（初版：平成26年9月配布）	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するためにリーフレットを作成し、採用手続等に配布している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「STOP！研究費不正-新規採用教職員の皆様へ-」の作成（日本語版、英語版）	新規採用教職員	平成28年1月改訂（初版：平成27年1月配布）	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するためにリーフレットを作成し、採用手続等に配布している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「国立大学法人大阪大学公的研究費に関するコンプライアンス教育及び啓発活動実施計画」の策定	教職員その他の本学の公的研究費の運営及び管理に関わるすべての者等	令和3年5月策定	資金使用・資産管理
		「国立大学法人大阪大学における公的研究費の取扱いに関する規程」第5条第5項に定めるコンプライアンス教育及び啓発活動の具体的な計画を策定し、周知すると共に大学HPに掲載している。			
全学	不正使用防止計画推進室	「STOP！研究費不正-旅費、謝金の支給を受けるみなさまへ-」の作成	旅費、謝金の支給を受ける学生等	令和3年5月作成	資金使用・資産管理
		公的研究費の不正使用に関する理解を深め、再発を防止するためにリーフレットを作成し、KOAN掲示板に掲載している。			
全学	キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門	障がい学生支援に関連する学内向けFD/SD	新規採用教職員等	毎年実施	人権
		本学におけるコンプライアンス（差別解消法に基づく法的義務）として障がい学生支援に求められる知識や障がいのある学生への基本的対応を身につけることを目的として開催。			
全学	キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門	障がい学生支援担当者懇談会	各部署の教務系担当教職員	毎年実施	人権
		本学の円滑な障がい学生支援体制が構築できるよう、部局間における障がい学生支援に関する相互の情報共有・連携強化を行うことを目的に開催。			
全学	キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門	キャンパスライフ健康支援センターホームページにおける障がい学生支援、諸事業等の広報	学生、教職員、受験生、一般市民	随時	人権
		コンプライアンス（差別解消法に基づく法的義務）として、障がい学生支援を実施し、支援を拡充するための諸事業についても広報するため。同時に合理的配慮の申請手続きを学生、教職員や受験生に提示して、支援を受けることに対するアクセシビリティを高める目的でHPに提示している。			
全学	キャンパスライフ健康支援センター 相談支援部門	「障害者差別解消法に基づく大阪大学の障がい学生支援体制における教職員のための対応ガイドライン」の作成	教職員	平成28年4月作成	人権

実施単位	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
部局毎	各部局	公的研究費の不正使用防止に係る説明会・研修会等の実施	構成員		資金使用・資産管理
		各部局構成員を対象とした公的研究費の不正使用防止に関するコンプライアンス教育を実施している。			
部局毎	各部局	事務部門による勤務確認	勤務管理システムを使用しない非常勤教職員、TA、RA、アルバイト		資金使用・資産管理 その他
		勤務管理システムを利用しない非常勤教職員等の勤務時間管理について、事務部門による日常的な確認、又は事務部門による定期的な調査を行う。			
部局毎	各部局	教員発注制度に係る実地確認の実施	予算執行責任者等		資金使用・資産管理
		教員発注制度に関する理解を深め、公的研究費の不正使用に係る再発防止策として実施。			
部局毎	各部局	共同研究等の実施に関するヒアリング調査	無作為に抽出した教員数名程度	平成30年10月から毎年実施	研究活動
		不公正な研究活動が行われないよう、共同研究等の手続き、学外者の高額設備の適切な利用への理解について、研究者へのヒアリングを実施。			

【各部局における取り組み】

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
文学研究科	文学研究科 庶務係 研究推進室	研究倫理教育 APRIN（旧CITI-Japan）またはJSPSの研究倫理e-learningにより研究倫理教育の受講を義務付けている。	教員、特任研究員、招へい研究員、大学院生	毎年実施 7月頃から年度末の期間中に受講	研究活動
文学研究科	文学研究科 庶務係 評価・広報室	情報セキュリティ研修 人文系教員向けにハードルの高い情報セキュリティの基礎知識とPCやネット環境使用にあたっての留意事項を体得することを目的に研修会を実施。	教員	平成30年10月に開催	個人情報・情報セキュリティ
文学研究科	文学研究科 庶務係	豊中地区文系部局合同防災訓練の実施 教職員及び学生の防災・防火に関する意識向上を図るため、地震・火災発生を想定した避難訓練を実施するとともに、防災・防火等に関するDVD上映会や消火訓練の実施を通じて、安全教育を行っている。	教職員・学生	毎年11月上旬に実施	安全衛生・環境保全
文学研究科	文学研究科 庶務係 文学研究科ハラスメント 問題委員会	ハラスメント防止研修会 ハラスメント問題に対する認識を深め、ハラスメント防止の啓蒙のため、毎年テーマを変え、著名な講師を招へいして講演会を実施している。	教職員（常勤、非常勤、嘱託職員） 文学研究科ハラスメント 問題委員会	毎年12月若しくは1月頃に開催	人権
文学研究科	文学研究科 庶務係	文学研究科における取材等の申込受付・申請・許可に係る取扱フローの制定 平成29年4月1日施行「国立大学法人大阪大学構内における取材等についての取扱要項」の制定により、各部局における取材等の事前許可が必要になったことに伴い、本研究科における取材の申請、受付方法、許可等に係る取扱フローを制定するとともに、取材に係るコンプライアンス等について研究科構成員へのメール通知、教授会での周知を図っている。	教職員	平成29年3月27日制定 平成29年4月1日から実施	その他
文学研究科	文学研究科 庶務係	文学研究科・文学部の名義使用・共催等の申請に関する手続きについて 平成29年4月1日より「国立大学法人大阪大学における名義等の使用に関する規程」等が制定されたことに伴い、文学研究科・文学部の名義を使用する場合や学会、研究会、国際会議等の行事を文学研究科及び文学部の主催・共催・協賛・後援等として開催するにあたっての取扱い・手続等を定め、研究科構成員に周知し、名義使用に係るコンプライアンスについての啓蒙を図っている。	教職員	平成29年4月27日制定	その他
文学研究科	文学研究科 庶務係	個人情報保有状況の点検について 毎年、統括情報管理者から実施依頼のある「個人情報保有状況調査」の際に、各研究室等で保有している個人情報ファイル簿を全て（1000件以下も含む）提出させ、個人情報ファイルが適正に管理されているか等の点検を行っている。（毎年実施）	構成員	毎年、本部からの個人情報保有状況調査の際に点検を実施	個人情報・情報セキュリティ
文学研究科	文学研究科 庶務係 研究推進室	「大阪大学大学院文学研究科における研究データの保存等に関するガイドライン」の制定、及びガイドラインに基づく届出の実施 文学研究科における研究活動に伴い作成・取得した研究データの保存期間及び管理方法等についての基準を定めるもので、教授会及びメール配信により教員・研究者に周知するとともに、HPに掲載。 また、本ガイドラインに基づき、採用、退職、転出の際に、適切な研究データ保存に係る誓約書を提出させている。 年に1回、在籍の研究者が適切な研究データ保存を行っているかを自己点検し、その旨を所定の報告書様式により研究推進室長へ届け出るようメール配信・教授会にて周知徹底の上、適切な研究データ保存の確認を行っている。	教員、特任教員、特任研究員、招へい研究員、JSPS特別研究員、外国人招へい研究員等の研究者全員	ガイドラインは、平成28年2月1日施行採用時、転出時はその都度、実施 年に1回の定期点検は、概ね年度末に実施（研究推進室担当）	研究活動
文学研究科	文学研究科 庶務係 会計係	新規採用教員採用説明会 文学研究科における新規採用教員向けの採用説明会時に研究公正（研究データ保存、研究倫理等）、服務関係、不正使用防止等のコンプライアンスに関する啓蒙活動として開催。（毎年実施） また、非常勤教職員には雇用契約時に個別に説明を行っている。	新規採用教員 新規採用教職員（非常勤職員）	毎年、4月1日（休日の場合は翌日）に実施 中途採用の場合は、その都度、個別に実施	研究活動 資金使用・資産管理 その他
文学研究科	文学研究科 会計係	「不正防止モニタリング」の実施 文学研究科における不正発生リスクを低減するために予算執行状況の確認を行い、必要に応じヒアリングと指導を行う。	科研費（当該年度が最終年度に該当する研究者等）及び運営費交付金配分講座の予算執行責任者	毎年12～1月頃に実施	資金使用・資産管理

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
文学研究科	文学研究科 教務係	「TA研修会」の開催 TA・TF業務を実施するにあたり、担当する学生を対象として研修会を開催し、TA・TF制度、守秘義務、TA・TFの業務内容、適正な勤務報告、ハラスメント防止、不正防止等について説明を行い、TAとしてのコンプライアンスの啓蒙を行っている。(事前申込要)	TAを担当する学生	毎年、前期・後期別にTA／TF受入れ時に実施(毎年4月及び10月に開催) 当日参加できない学生については、個別に説明を実施	人権 資金使用・資産管理 その他
文学研究科	文学研究科 教務係	「チューター説明会」の開催 チューター業務を実施するにあたり、担当する学生を対象として、チューター制度の説明、チューター活動に係る手続き、適正な勤務報告、不正防止等に関する説明会を開催し、チューターとしてのコンプライアンスの啓蒙を行っている。(事前申込要)	チューターを担当する学生	毎年、前期・後期別の受入れ期間の最初に実施(毎年4月及び10月に開催)	資金使用・資産管理 その他
文学研究科	文学研究科 教務係	「文学研究科新入生オリエンテーション」の開催 大学院新入生を対象に、本研究科の教育研究活動、学生支援、及び手続きを説明するとともに、研究倫理教育に関する講演(講師:研究推進室長)及びセクシャルハラスメント相談に関する講演(講師:本学のハラスメント相談室教員)を実施し、学生としてのコンプライアンスに関する啓蒙を図っている。	大学院博士前期課程・博士後期課程・修士課程入学生	毎年4月上旬に開催(全学的に日程決定)	人権 研究活動 その他
文学研究科	文学研究科 教務係	「文学部新入生オリエンテーション」の開催 文学部新入生を対象に、文学部における履修指導、学生支援、及び手続き等を説明するとともに、ハラスメント対策に関する説明を実施し、学生としてのコンプライアンスに関する啓蒙を図っている。	学部新入生	毎年4月上旬に開催(全学的に日程決定)	人権 その他
文学研究科	文学研究科ハラスメント 問題委員会 (文学研究科庶務係)	文学研究科ハラスメント相談員の設置 ハラスメント相談を受けるために、各講座等のブロック別に教員1名の合計12名、国際連携室教員1名及び資料室職員1名及び庶務係長(職指定)の合計14名の相談員を設置し、相談があった場合は複数名で対応することとしている。	教職員・学生	ハラスメント問題委員会発足時より	人権
文学研究科	文学研究科ハラスメント 問題委員会 (文学研究科庶務係)	冊子「STOP ALL HARASSMENT やめよう・とめようハラスメント」の発行 ハラスメントに関する理解を深め、ハラスメント防止の啓発のため、毎年作成し、教職員・学生に配付している。(毎年1回4月に発行し、配付)	教職員・学生	毎年4月1日に発行	人権
文学研究科	文学研究科 研究推進室	パンフレット「著作権・肖像権に配慮するとは? —論文等執筆にあたって—」の発行、及び著作権に関する相談窓口の設置 文学研究科における教育研究活動において、論文や著書の執筆にあたって必要となる著作権や肖像権の基本や配慮すべき点をわかりやすく纏めたもので、研究者・学生に配付し、著作権等に係るコンプライアンスの啓蒙を図っている。また、著作権に関する相談窓口を研究推進室に設置し、著作に関する相談を受け付けている。(相談は随時受付)	教員、特任教員、特任研究員、招へい研究員、JSPS特別研究員等の研究者及び学生	平成29年4月1日発行	研究活動 その他
文学研究科	文学研究科 研究推進室	著作権等に関するガイドラインの制定、及び智適塾(WEB)の公開 知的財産センターと連携して、文学研究科教員・学生等向けの著作権、肖像権に関するガイドラインを制定の上、智適塾(WEB)に閲覧可能とするとともに、知的財産センターの法学専門家に質問等を行えるシステムを構築し、著作権等に係るコンプライアンスの啓蒙を図っている。	教員、特任教員、特任研究員、招へい研究員、JSPS特別研究員等の研究者及び学生	平成24年度開始(現在、知財センターの事情により、質問等相談対応は休止)	研究活動 その他
人間科学研究科	人間科学研究科 部局安全衛生委員会 庶務係	「人間科学部安全衛生講演会」の開催 安全衛生に関する啓発活動のため、講演会を実施。(平成29年)キャンパス内で生きのびるために(平成30年)大学生・大学院生のメンタルヘルスとその対策	教職員・学生	毎年11月頃に開催	安全衛生・環境保全
人間科学研究科	人間科学研究科 部局安全衛生委員会 庶務係	「人間科学部安全衛生講演会」の開催 安全衛生に関する啓発活動のため、講演会を実施。(平成27年)海外で健康に安全に調査研究するために(平成28年)暮らしの中の情報セキュリティ	教職員・学生	毎年11月頃に開催	安全衛生・環境保全 個人情報・情報セキュリティ
人間科学研究科	人間科学研究科 部局安全衛生委員会 庶務係	「リスクのくすり」の発行 研究科・学部の教育・研究活動における安全対策とリスク管理のガイドブックを発行。(概ね5年に1回改訂増補)	教職員・学生	平成29年4月改訂増補	研究活動
人間科学研究科	人間科学研究科 庶務係 教務係	「研究倫理に関するe-learning」の実施 教職員、学生の研究倫理におけるコンプライアンスの推進のため、e-learningを実施。	教員・大学院生	平成27年度から実施	研究活動

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
法学研究科 高等司法研究科 知的財産センター	法学研究科 高等司法研究科 知的財産センター	「研究活動における不正行為のコンプライアンスに関するe-learning」の実施 教職員、学生の研究活動における不正行為コンプライアンスの推進のため、e-learningを実施。（教職員は3年に1度の受講が必要）	教職員・学生	教職員：新規採用時随時実施 学生：毎年5月頃に実施	研究活動
法学研究科・高等司法研究科・知的財産センター	法学研究科・高等司法研究科 庶務係	情報セキュリティ研修 情報セキュリティに対する意識を高めるため、内部講師による研修会を実施。	教職員	令和3年4月15日開催	個人情報・情報セキュリティ
法学研究科 高等司法研究科 知的財産センター	法学研究科 高等司法研究科 知的財産センター	「研究データの保存等に関するガイドライン」の制定 法学研究科、高等司法研究科、知的財産センターにおける研究データ保存等に係るコンプライアンスの推進をはかるため、基本方針を制定し部局構成員に周知。	教職員	平成28年1月制定	研究活動
経済学研究科 国際公共政策研究科	経済学研究科・国際公共政策研究科 会計係	教員発注制度に関する説明会 新任の教員に対して教員発注制度の概要および注意点について説明を行う。	新規採用教員	採用月またはその翌月	資金使用・資産管理
経済学研究科 国際公共政策研究科	経済学研究科・国際公共政策研究科 庶務係 経済学研究科教務係 国際公共政策研究科教務係	研究倫理教育の実施 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」に基づき、研究倫理教育を実施。日本学術振興会作成資料又は公正研究推進協会e-learningを教材として使用。	教員、研究員、大学院生	平成27年度以降随時実施	研究活動
経済学研究科 国際公共政策研究科	経済学研究科・国際公共政策研究科 会計係	「会計手続説明書」の発行 本学における公的研究費の使用ルールに関する理解を深めるとともに、公的研究費の不正使用を防止するため、会計手続説明書を発行。（内容は随時更新）	教職員	随時	資金使用・資産管理
経済学研究科 国際公共政策研究科	経済学研究科・国際公共政策研究科 会計係	執行状況表の配布 事務部において執行状況を定期的に確認、教員等へ配布するとともに、執行が遅延しているのが見られた場合には、直ちに担当教員へ連絡。	予算責任者から予算執行権限を委任された本研究科所属教職員	毎年10月以降年度末にかけて毎月1回実施	資金使用・資産管理
経済学研究科 国際公共政策研究科	経済学研究科・国際公共政策研究科 庶務係 経済学研究科教務係 国際公共政策研究科教務係	ティーチング・アシスタント説明会 TA・TF採用学生におけるコンプライアンスの推進のため、公的研究費使用ハンドブックを配付し、周知している。	TA、TF採用学生	毎年4月に実施 以降随時	資金使用・資産管理
理学研究科	理学研究科 人事係	ハラスメントに関する研修会 本学の基本方針に基づきハラスメント防止のため研修会を実施。学生対象、教職員対象の2回に分けて実施。（事前申込不要）	①教職員 ②研究科及び学部の学生	①毎年6～7月頃に実施 ②毎年6～7月頃に実施	人権
理学研究科	理学研究科 庶務係	避難訓練、防災教育、消火器訓練の実施 教職員及び学生の防災意識の向上を図るため、下記の訓練等を実施する。 ・避難訓練 ・防災にかかる講話（令和2年度は未実施） ・ABC消火器及び二酸化炭素消火器を使った初期消火訓練（令和2年度は未実施）	理学研究科・理学部、低温センター豊中分室、RIセンター豊中分館の教職員及び学生	（避難訓練、防災教育、消火器訓練） 毎年10月頃に実施	安全衛生・環境保全
理学研究科	理学研究科 研究協力係	「遺伝子組換え実験に係る教育訓練」の実施 大阪大学遺伝子組換え実験安全管理規程第11条に基づき、担当教員が実施。	実験従事者	毎年5～6月頃に開催	研究活動
理学研究科	理学研究科 研究協力係	「研究倫理教育に関するe-learning」の実施 教職員の公正な研究活動の推進のため、e-learningを実施。	教職員等、学生	随時	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 総務課企画係	「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」「遺伝子組換え実験」「病原体等取扱い」「動物実験」「放射性同位元素等取扱い」「エックス線取扱い」の教育訓練について、これまで講習会を開催していたが、平成30年4月よりe-learningにより実施。 ※「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」については講習会とe-learningを並行して実施。 関係法令及び学内規程等で定められている事項について理解を深める。	当該業務に従事する教職員、学生等	毎年実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「研究倫理に関する講義」の実施 研究を実施するうえで必要な研究倫理に関する理解を深め、コンプライアンスの推進をはかるため、研究倫理に関する講義を実施。	大学院生（新入生対象）	【4月入学者対象】毎年4月に実施 【10月入学者対象】毎年10月に実施	研究活動

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「研究倫理に関するe-learning」の実施 研究を実施するうえで必要な研究倫理に関する理解を深め、コンプライアンスの推進をはかるため、研究倫理に関するe-learningを実施。	大学院生（新入生対象）	【4月入学者対象】 毎年5～6月に実施 【10月入学者対象】 毎年10～11月に実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「薬品管理等に関する講習会」の開催 薬品管理に関する規則やルール、実験系廃液等の取り扱いに関するルール等の周知をはかるため講習会を実施。	大学院生	毎年4月に実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 総務課企画係	「個人情報及び機密情報管理システムに関する講習会」の実施 個人情報漏えい防止のため、講習会を実施。	個人情報を取扱う教職員、学生等	毎年7～8月に実施	個人情報・情報セキュリティ
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「薬品管理等に関する講習会」の開催 薬品管理に関する規則やルール、実験系廃液等の取り扱いに関するルール等の周知をはかるため講習会を実施。	大学院生	毎年4月に実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 総務課企画係	「個人情報及び機密情報管理システムに関する講習会」の実施 個人情報漏えい防止のため、講習会を実施。	個人情報を取扱う教職員、学生等	毎年7～8月に実施	個人情報・情報セキュリティ
医学系研究科	医学系研究科 総務課企画係	研究倫理教育の実施 関係法令及び学内規程等で定められている事項について、APRIN（IBCITI-Japan）が開設するe-learningを利用して実施。	当該実験に従事する教職員、学生等	通年実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「研究倫理に関するe-learning」の実施 研究を実施するうえで必要な研究倫理に関する理解を深め、コンプライアンスの推進をはかるため。	3年次学部学生	毎年6～8月に実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 教務室教務係	「研究倫理に関するe-learning」の実施 研究を実施するうえで必要な研究倫理に関する理解を深め、コンプライアンスの推進をはかるため。	5年次学部学生	毎年8～10月に実施	研究活動
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室庶務係	「ハラスメント防止研修会」の実施 教職員等へのハラスメント防止に係る意識啓発のため研修会を実施。2回実施（1回目講演、2回目は1回目の動画配信）。	専任教員、大学院生	随時	人権
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室会計係	諸手当に関する届出及び旅費の申請について 保健学科会議にて理事発出文書の内容を説明。	全構成員	毎年実施	資金使用・資産管理
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室会計係	公的研究費の不正使用に係る再発防止策について 「STOP！研究費不正！」発行の都度、保健学科会議にて内容を説明。	本専攻全構成員	随時	資金使用・資産管理
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室会計係	公的研究費の不正使用に係る再発防止策について ①リーフレットSTOP研究費不正（取引される業者の皆様へ）及び（TA、RA、アルバイト、チュータ等） ②令和元年度「公的研究費の取扱いに関する理解度チェック」の実施について 保健学科会議にて以上2点の内容説明	全構成員	令和元年10月に実施	資金使用・資産管理
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室会計係	公的研究費の不正使用に係る再発防止策について ①「公的研究費の取扱いに関する理解度チェック」未受講者への周知徹底を依頼 ②2019年度医学系研究科（保健学専攻）公的研究費の不正使用防止説明会の開催について 保健学科会議にて以上2点の内容説明	全構成員	令和元年12月に実施	資金使用・資産管理
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室研究支援係	「ヒトゲノム・遺伝子解析研究」「遺伝子組換え実験」「病原体等取扱い」「動物実験」「放射性同位元素等取扱い」「エクス線取扱い」の教育訓練を講習会やe-learningにより実施 実験者の安全を確保し、研究科としての安全管理体制を確立するための教育訓練を実施。関係法令及び学内規程等で定められている事項について理解を深める。	当該業務に従事する教職員、学生等	毎年実施	研究活動 安全衛生・環境保全

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
医学系研究科	医学系研究科 保健学事務室研究支援係	研究倫理教育の実施 「大阪大学医学系研究科における公正な研究活動の推進に関する規程」第4条の規定に基づき、不正行為を事前に防止し、公正な研究活動を推進することを目的として、研究者等に求められる倫理規範を習得等させるための教育をAPRIN (旧 CITI-Japan) (e-learning) により実施	教員、研究員、研究支援係及び会計係の係員、科研費を持っている招へい教員・研究員、特別研究員、大学院生、研究生	平成28年1月以降実施 随時 (教員等は3年度に1度、学生等は各課程在籍中に1度)	研究活動
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科等ハラスメント防止等委員会 (歯学研究科人事係)	ハラスメント相談窓口(部局相談員)の設置 ハラスメントに関するコンプライアンス推進のため、部局相談員(2名)を設置。	研究科及び附属病院所属の教職員・学生	令和元年5月設置	人権
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 総務課庶務係	研究倫理教育の実施 関係法令及び学内規程等で定められている研究倫理に関する事項について、3年に1回講演会を実施。 受講できなかった者には講演会を収録したDVDを貸出(随時)。	研究科及び附属病院所属の研究に関わる全構成員	3年毎に6月頃に実施	研究活動
歯学研究科	歯学研究科 総務課専門職員(大学院担当)	研究倫理に関する講義(e-learningによる)の受講 大学院生対象の必修講義の中で、研究費の不正使用の防止、適切な研究論文等の発表といった研究倫理に関する講義を視聴させている。	大学院新入生	毎年4~5月に実施	研究活動
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 医療情報室	病院情報システム運用規程の制定 病院情報システムの運用に関する諸規定を制定し、院内ホームページで広報している。	教職員・学生	平成22年1月制定	個人情報・情報セキュリティ
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 医療情報室	病院情報システム操作研修会の開催 本院の病院情報システム利用者に対して操作研修会を行い、コンプライアンス遵守をはかっている。	新規雇用教職員(臨床系大学院生、研修医、臨床実習学生を含む)	毎年4月初旬(臨床実習生は9月)に開催	個人情報・情報セキュリティ
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 総務課庶務係	「遺伝子組換え実験及び病原体等取扱いに係る教育訓練」の開催 実験者の安全を確保し、研究科としての安全管理体制を確立するための教育訓練を実施。	教職員・学生	毎年5月頃に開催	研究活動
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 総務課庶務係	「動物飼育施設利用者講習会(教育訓練)」の開催 実験者の安全を確保し、安全管理体制を確立するために、研究科内のルール等を説明する講習会を実施。	教職員・学生	3年毎に5月頃実施	研究活動
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 総務課経理係	研究費不正防止の啓蒙活動のための研究室等への訪問 研究費不正を防止するため、「STOP!研究費不正」等を持参のうえ、各研究室を訪問して研究費不正の内容や対策等を説明。(1年に1回実施)	教職員	通年実施	資金使用・資産管理
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究科 総務課庶務係	情報の保護に関するFD 情報管理やセキュリティ対策等の重要性の確認	研究科及び附属病院所属の全教職員	令和元年8月	個人情報・情報セキュリティ
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント防止等委員会(総務課人事係)	令和元年度歯学研究科等ハラスメント防止等に関する研修会 セクシュアルハラスメント防止等に関するDVD上映	教職員・学生	令和元年11月	人権
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント防止等委員会(総務課人事係)	セクシュアル・ハラスメントに関するアンケート調査 構成員の意識・事態を把握し、セクシュアル・ハラスメント防止対策を立案する。	教職員・学生	令和2年11月	人権
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント防止等委員会(総務課人事係)	令和2年度歯学研究科等ハラスメント防止等に関する研修会 ①セクシュアルハラスメント防止等に関するDVD上映 ②パワー・ハラスメント防止等に関するDVD上映 ③「ハラスメント防止等に関する研修会」の内容を録画したDVDの視聴	教職員・学生	①令和2年7月 ②令和2年9月 ③令和3年1月	人権
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント防止等委員会(総務課人事係)	セクシュアル・ハラスメントに関するアンケート再調査 実態把握とハラスメントの根絶に向けて今後の対策を検討する。	教職員・学生	令和3年3月	人権
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント防止等委員会(総務課人事係)	ハラスメント相談室の設置 ハラスメント防止等の取り組み強化	教職員・学生	令和3年4月	人権

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
歯学研究科 歯学部附属病院	歯学研究等ハラスメント相談室（総務課人事係）	ハラスメント相談員研修	歯学研究科等ハラスメント相談室相談員	令和3年6月	人権
		ハラスメントの基礎知識と相談員の役割について専門家による研修			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室 レジリエンス教育部門	学生指導法セミナー	専任教員ならびに希望する教職員	毎年5月頃に実施	その他
		学生のグリットを引き出す方法、学生の主体性を伸ばす教育指導法、人間の行動原理に即した教育指導法について、解説及び演習を行う。			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室 レジリエンス教育部門	自死防止セミナー	専任教員ならびに希望する教職員	毎年7月頃に実施	その他
		学生の自死の原因・特徴を整理し、対応策を認識する。学生の自死のサインに気づき、速やかに学内外の支援機関に繋げることができるようになることを目指す。			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室 レジリエンス教育部門	「個人相談室」の設置	教職員	随時 平成24年度「心の相談窓口」の開設	人権
		ハラスメントに関するコンプライアンス推進のため、メンタルヘルスに関する相談窓口の設置。（随時相談可）			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室 レジリエンス教育部門	「ハラスメント防止セミナー」の開催	専任教員ならびに希望する教職員	毎年6月頃に開催	人権
		ハラスメントに関する啓発活動として、ハラスメント防止に関する研修会を実施。			
工学研究科	工学研究科 総務課人事係	新任者研修 工学研究科に新たに赴任した教職員を対象に本研究科の現状を認識し、大学における教育・研究及びその支援を担当する教職員としての使命、役割、心構えを持つことを目的とする。集合型研修。	新任教職員	毎年5月末又は6月初旬に実施	その他
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室	「研究倫理教育のコンプライアンスに関するe-learning」の実施	工学研究科等の教育・研究に携わる全教職員	随時	研究活動
		教職員の研究倫理教育におけるコンプライアンスの推進のため、APRIN（IGCITI-Japan）が提供するe-learningのうち8単元（生命医科学系または理工系）を受講、修了する。3年に1度の再受講が必要。			
工学研究科	工学研究科 教務課学生支援係	「研究倫理教育のコンプライアンスに関するe-learning」の実施	学部・研究科学生	6～7月頃に実施	研究活動
		学生の研究倫理教育におけるコンプライアンスの推進のため、APRIN（IGCITI-Japan）が提供するe-learningのうち4単元（生命医科学系または理工系）を受講、修了する。			
工学研究科	工学研究科 情報広報室	情報ネットワーク利用者講習会	研究科および関連施設等の教職員・学生	毎年実施（時期は不定）	個人情報・情報セキュリティ
		「情報ネットワーク利用者講習会」の実施 ・工学研究科の情報ネットワーク環境利用方法 ・統合サーバの基本的な使い方から便利な使い方まで ・パスワード管理の注意点 ・大阪大学におけるセキュリティとインシデント事例紹介 ・インシデント発生時の対応方法 ・その他 について説明。			
工学研究科	工学研究科 情報広報室	情報ネットワーク管理者講習会	研究科および関連施設等の教職員・学生、特に研究室等で何らかのネットワーク管理・システム管理に携わっている者	毎年実施（時期は不定）	個人情報・情報セキュリティ
		「情報ネットワーク管理者講習会」の実施 ・IPアドレス管理、VLAN管理、アカウント管理のお願い ・web、WordPressに関する注意点 ・統合サーバの変更点 ・シェアードアドレス導入について ・情報セキュリティインシデントへの対応方法 ・その他 について説明。			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室	コンプライアンス室ニュースレターの発行	研究科及び関連施設等の教職員	年4回程度発行	人権 研究活動 資金使用・資産管理 個人情報・情報セキュリティ 安全衛生・環境保全 その他
		コンプライアンス意識の向上のため、研究不正、情報の管理、ハラスメント、研究費不正、メンタルヘルス等、毎回、テーマを変え、教職員に向け、読み物の形で情報発信している。			
工学研究科	工学研究科 コンプライアンス室 レジリエンス教育部門	ハラスメント対処セミナー	学部生・大学院生	毎年3月頃に開催	人権
		ハラスメントに合わないため、学生向けにハラスメント対処セミナーを開催			
基礎工学研究科	基礎工学研究科 人事係	「春・夏学期ティーチング・アシスタント オリエンテーション」の開催 不正使用防止に関する誓約書の内容説明、「STOP！研究費不正（TA、RA、アルバイト、チューターとして業務を行っていた方へ）」（不正使用防止計画推進室作成）の配付。	（春・夏学期・通年）学部受入れのTA	毎年4月に1～2日間開催	資金使用・資産管理

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
基礎工学研究科	基礎工学研究科 人事係	「基礎工学部・基礎工学研究科初任教員研修会（初任者FD）」の開催 「研究企画推進について」と題する講義の中で、研究者倫理、研究費の不正使用事例、研究活動の不正行為防止の徹底などについて説明。 「ハラスメント防止の重要性」と題する講義の中で、前年度のハラスメント概要（大阪大学人権問題委員会作成）などについて説明。 「基礎工学研究科における事務手続きについて」と題する講義の中で、公的研究費の適正な使用（「公的研究費の管理・監査のガイドライン」、共通する禁止事項、不正使用の態様例等）に関する説明、「公的研究費使用ハンドブック」の配付。	①前年5月以降に基礎工学研究科以外から採用・転任・昇任となった者 ②前年5月以降に基礎工学研究科内で教授に昇任した者 ③ナノサイエンスデザイン教育研究センター、数理・データ科学教育研究センターで上記に準ずる者 ④昨年度まで実施の初任者FDの未受講者	毎年4～5月に開催	人権 研究活動 資金使用・資産管理
基礎工学研究科	基礎工学研究科 人事係	「秋・冬学期ティーチング・アシスタント オリエンテーション」の開催 不正使用防止に関する誓約書の内容説明、「STOP！研究費不正（TA、RA、アルバイト、チューターとして業務を行っている方へ）」（不正使用防止計画推進室作成）の配付。	（秋・冬学期）学部受入れのTA	毎年9月に1～2日間開催	資金使用・資産管理
基礎工学研究科	基礎工学研究科 庶務係 研究協力係 大学院係	「研究倫理教育」の実施 研究倫理教育のため、e-learningを実施。	研究に携わる教職員、招へい教員・招へい研究員、学振特別研究員、学生	通年実施	研究活動
基礎工学研究科	基礎工学研究科 庶務係	「動物実験に関する教育訓練」の開催 動物実験に関する基本的事項、法令等及び本学の諸規程等について、年1回以上教育訓練を開催。	動物実験管理者、動物実験実施者及び飼養者のいずれかに該当する教職員及び学生で、教育訓練を受講していない者	毎年5月に開催	研究活動
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室事業推進係	「研究倫理教育」の実施 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第6条第3項に基づき、実施。 （言語社会専攻/日本語・日本文化専攻）	教員	3年に1度実施（新規採用については随時）	研究活動
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室事業推進係	「研究倫理教育」の実施 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第6条第3項に基づき、実施。 （言語社会専攻/日本語・日本文化専攻）	学生（新入生）	毎年4～9月頃に実施	研究活動
言語文化研究科・外国語学部	言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室庶務係	キャンパスハラスメントに関する講習会 ハラスメント啓発のため開催。（新任教員研修を兼ねる）	教職員・学生	毎年開催（時期は不定）	人権
言語文化研究科・外国語学部	言語文化研究科・外国語学部 箕面事務室庶務係	キャンパスハラスメントに関する研修会 キャンパスハラスメントに関する研修会	教職員	毎年開催（時期は不定）	人権
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 豊中事務室総務係	「キャンパス・ハラスメント追放宣言」の発行 キャンパス・ハラスメントに関するリーフレットを発行。（研究科で発行）	教職員・学生	平成25年3月発行	人権
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 豊中事務室総務係	「キャンパス・ハラスメント防止のための講演会」の開催 キャンパス・ハラスメント防止のための講演会を実施。（言語文化専攻）	教職員	毎年11月頃に開催	人権
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 豊中事務室大学院係	「キャンパス・ハラスメント防止のための講演会」の開催 新入生を対象としたキャンパス・ハラスメント防止のための講演会を新入生ガイダンスの一環として実施。（言語文化専攻）	学生（新入生）	毎年4月に開催	人権
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 豊中事務室総務係	「研究倫理教育」の実施 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第6条第3項に基づき、実施。 （言語文化専攻）	教員	3年に1度実施（新規採用については随時）	研究活動
言語文化研究科	言語文化研究科・外国語学部 豊中事務室大学院係	「研究倫理教育」の実施 「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第6条第3項に基づき、実施。 （言語文化専攻）	学生（新入生）	毎年4～9月に開催	研究活動
情報科学研究科	情報科学研究科 庶務係	「研究倫理教育に関するe-learning」の実施 教職員の公正な研究活動の推進のため、e-learningを実施。	常勤教員	平成29年5月から実施	研究活動

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
情報科学研究科	情報科学研究科 庶務係 会計係	情報科学研究科コンプライアンス研修 公的研究費不正使用防止（使用ルール、発注権限等）、適切な勤務管理、人事・会計手続き、情報の格付けと管理等。	教職員等	毎年11月頃に実施	資金使用・資産管理 個人情報・情報セキュリティ その他
情報科学研究科	情報科学研究科	情報科学研究科学生相談室の設置 修学その他の日常生活に関する諸問題について、情報科学研究科学生の個人相談に応じることを目的として設置。コンプライアンス等の向上に寄与している。	学生	平成21年度設置	人権
情報科学研究科	情報科学研究科	情報科学研究科教職員相談室の設置 教育研究活動その他業務に関する諸問題について、研究科教職員の個人相談に応じ、もって教職員の健康と研究科の効率的な運営を推進することを目的として設置。コンプライアンス等の向上に寄与している。	教職員	令和2年9月設置	人権
生命機能研究科	生命機能研究科 庶務係 会計係	「生命機能研究科安全衛生講習会」の実施 以下項目について、担当教員等より説明を行った。 ・情報の格付けと管理について ・コンプライアンスについて（会計係） ・事故被害を最小限にするために ・毒物・劇物・危険物の取扱について ・遺伝子組換え実験について ・病原体等取扱について ・動物実験に関わる基礎知識について ・動物実験施設の使用について ・放射性同位元素等取扱者教育訓練	教職員及び学生	毎年4月頃に実施	研究活動 資金使用・資産管理 安全衛生・環境保全
生命機能研究科	生命機能研究科 庶務係 大学院係	研究倫理教育の実施 APRIN e-learningにて以下の項目を受講 「責任ある研究行為について」 「研究における不正行為」 「データの扱い」 「共同研究のルール」 「オーサーシップ」 「盗用と見なされる行為」 「公的研究資金の取扱い」	教職員及び学生	随時	研究活動
生命機能研究科	生命機能研究科 庶務係	「大阪大学大学院生命機能研究科における研究データの保存等に関するガイドライン」の策定 研究科内における研究データ保存方法を定めるため、ガイドラインを制定し部局構成員に周知。	教職員	平成27年10月1日 施行	研究活動
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	連合小児発達学研究所で連合する大学の関係する教員が本学のコンプライアンス説明会を視聴できるように、その説明会を収録したDVDを連合する大学に置く本研究所のコンプライアンス推進副責任者に配付。 他大学の教員等は、本学のポータル「マイハンド」にログインできないので、本学で実施したコンプライアンス説明会を視聴できないが、この説明会をDVDに収録し、配付することで啓発活動を行った。	連合する大学で、本研究所の教育・研究に関わる教職員	毎年7月頃に実施	資金使用・資産管理
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	「ハラスメント研修会」の開催 ハラスメントに関する啓発活動として、キャンパスライフ健康支援センター教員を講師に招き、遠隔講義システムを活用し、遠隔でありながら、連合する大学の教員、学生等も対象にした「ハラスメント研修会」を開催した。	教員、学生等	毎年実施（時期は不定）	人権
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	「生命倫理に関する講義」の実施 臨床医療や医学・生命科学において問題となる「倫理」とは何かを理解させ、コンプライアンスの推進をはかるため、生命倫理に関する講義を実施。	1年生	【1年生対象】毎年実施	研究活動
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	「研究倫理に関するe-learning」の実施 臨床医療や医学・生命科学において問題となる「倫理」とは何かを理解させ、コンプライアンスの推進をはかるため、生命倫理に関する講義を収録したe-learningを実施。	1年生	上記講義実施後にOLEにアップ	研究活動
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	医学系研究科主催の「個人情報及び機密情報管理システムに関する講習会」に参加 個人情報漏えい防止のため、講習会を受講。	個人情報を扱う教職員、学生等	毎年実施（時期は不定）	個人情報・情報セキュリティ
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所	医学系研究科 総務課連合小児担当事務	研究倫理教育の実施 関係法令及び学内規程等で定められている事項について、APRIN (IBCTI-Japan) が開設する e-learning を利用して実施。	当該実験に従事する教職員、学生等	随時実施	研究活動

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
附属図書館	附属図書館図書館企画課 会計係	「コンプライアンスに関する研修会」の開催	教職員	毎年3月頃に開催	資金使用・資産管理
		コンプライアンスに関する啓発活動として、「公的研究費の不正使用防止」に関する研修会を実施。			
附属図書館	附属図書館 利用支援課情報ナビゲート 班 生命科学図書館班理工学 図書館班 外国学図書館 班	TA事前説明会	TA	毎年4月頃に開催	人権 資金使用・資産管理 個人情報・情報セ キュリティ
		TA業務を実施するにあたり、担当する学生を対象として事前説明会を開催し、TA制度、守秘義務、TAの業務内容、適正な勤務報告、ハラスメント防止、不正防止等について説明を行っている。			
附属図書館	附属図書館 図書館企画課庶務係	個人情報保有状況の点検について 毎年度当初、各課等で保有している個人情報ファイル簿を全て（1000件以下も含む）提出させ、個人情報ファイルが適正に管理されているか等の点検を行っている。	教職員	毎年4～6月頃に実施	個人情報・情報セ キュリティ
附属図書館	附属図書館 図書館企画課庶務係	ハラスメントに関する相談員の設置 各館に相談員を置き（総合図書館2名、生命科学図書館1名、理工学図書館1名、外国学図書館1名）、附属図書館職員事務用Webサイトに掲載し、周知している。	教職員・TA	毎年4月に実施	人権
附属図書館	附属図書館 図書館企画課庶務係 生命科学図書館班 理工学 図書館班 外国学図書館班	防火防災訓練 教職員の防火・防災に関する意識向上を図ること、利用者の安全確保を図ることのため、地震・火災発生を想定した防火・防災訓練を実施している。	教職員	総合：毎年2月頃に実施 生命：毎年5月頃に実施 理工：毎年5月頃に実施 外国：毎年8月頃に実施	安全衛生・環境保全
附属図書館	附属図書館 図書館企画課庶務係	取材等の申請・許可に係る取扱い等の周知 「国立大学法人大阪大学構内における取材等についての取扱要項」の制定に伴い、附属図書館における手順、申請・許可様式を定め通知した。同通知を改訂し、許可書裏面に遵守事項、取材等許可の取消事由を明記した	教職員、取材等申請者	平成30年11月27日に通知を改訂	その他
医学部附属病院	医学部附属病院 総務課庶務係	「内部通報窓口」の設置 本院における医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口。（随時受付可）	教職員（労働者派遣契約、その他の契約に基づき本院の業務に従事する者を含む）	平成28年9月設置	その他
医学部附属病院	医学部附属病院 総務課広報評価係	「個人情報・情報セキュリティ対策講習会」の開催 患者情報流出の注意点について、医療情報部長を講師とした講習会を実施。本講習会については、e-learningシステムによる受講も可能とした。	全ての職員及び本院にて診療許可・診療補助許可を受けている全ての者（大学院生・研究生等を含む）	毎年実施（時期は不定）	個人情報・情報セ キュリティ
微生物病研究所 免疫学フロンティア 研究センター	微生物病研究所 庶務係 免疫学フロンティア研究 センター 総務係	微生物病研究所総合訓練の実施 教職員・学生の防火・防災に関する意識向上を図るため、地震、火災が発生したと想定して避難訓練を実施している。発生時の個人、自衛消防隊の行動を確認し、マニュアルに反映させている。	教職員・学生	毎年11月頃に実施	安全衛生・環境保全
微生物病研究所	微生物病研究所 庶務係	研究倫理教育の実施 関係法令及び学内規程等に基づき、3年ごとにAPRINが開設するe-learningを受講するよう義務づけており、事務部で受講状況を管理している。	教職員	毎年4月頃に対象者に連絡	研究活動
微生物病研究所	微生物病研究所 庶務係	研究データ保存の確認 学内規程等及び本研究所ガイドラインで定められたとおり研究データを保存しているか3年に1度文書により確認を行っている。	教職員	3年毎に4月頃に実施	研究活動
微生物病研究所	微生物病研究所 庶務係	微生物病研究所個人情報管理マニュアルの送付 保有個人情報の管理について定期的に周知し、常に意識を持たせることを目的として実施している。	教職員	毎年5月頃に実施	個人情報・情報セ キュリティ
微生物病研究所	微生物病研究所 会計係	公的研究費執行状況等のモニタリングの実施 公的研究費の不正使用防止を目的に、全研究室の10%を抽出し、執行状況の確認や各研究室内の経理事務手続きのモニタリングを実施している。	教職員	毎年11月頃に実施	資金使用・資産管理
微生物病研究所	微生物病研究所 企画広報推進室	微生物病研究所・IFReC諸施設の利用に関するオリエンテーションにおいて講義「安全衛生について」、「人を対象とする医学系研究」、「動物実験」、「遺伝子組換え実験」、「病原体等安全管理」、「不正防止について（研究費不正、研究不正）」、「安全保障輸出管理」の開催 教育訓練・啓発活動として、各担当教員による講義を実施。	全教職員・学生	毎年4月頃に開催	研究活動 資金使用・資産管理 安全衛生・環境保全

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
微生物病研究所	微生物病研究所 庶務係	「微生物病研究所なんでも相談室」の設置	全教職員・学生		その他
		教職員・学生（留学生含む）からの各種相談に対応するため相談窓口の設置。（随時相談可）			
微生物病研究所	微生物病研究所 庶務係	ハラスメント防止研修会の開催	教職員	令和2年3月2日開催	人権
		ハラスメント防止に係る意識啓発を目的とし、ハラスメント相談室専門相談員を講師に招き、昨今問題になっているアカハラ、パワハラを中心としたハラスメント防止研修会を開催した。			
産業科学研究所	産業科学研究所 総務課総務係	「大阪大学産業科学研究所個人情報取扱マニュアル」の配布と、それに基づく「保有個人情報把握のためのチェックリスト」による定期点検の実施	教職員	毎年1月頃に開催	個人情報
産業科学研究所	産業科学連携教育推進センター	「産研新人オリエンテーション」での研究経費不正使用防止の説明	新人及び現職の教職員・学生・研究員	毎年4月に実施	資金使用・資金管理
産業科学研究所	産業科学研究所 総務課総務係	「研究倫理教育及び研究費不正使用防止に関する説明会」の実施	教職員、大学院生、研究生	毎年1回実施	研究活動 資金使用・資産管理
		産研において研究業務に携わる者を対象に、研究倫理教育の必要性及び研究費不正使用防止についての説明会を実施。			
産業科学研究所	産業科学研究所 総務課総務係	「産業科学研究所における研究データの保存等に関するガイドライン」の制定	産研において研究活動に従事する教職員、学生	平成28年3月17日制定	研究活動
		大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程第3条第4項及び大阪大学における研究データの保存等に関するガイドラインに基づき、産研における研究活動に伴い作成・取得した研究データの保存期間及び管理方法等についての基準を定めた。			
産業科学研究所	産業科学研究所 総務課総務係	APRIN (旧 CITI-Japan) による研究倫理教育 (e-learning) の実施	教職員、大学院生、研究生、学振特別研究員	平成28年6月以降実施 随時	研究活動
		大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程第6条第3項により、産研で研究に携わる者を対象に、個別受講が可能なオンライン研究倫理教育を実施。			
産業科学研究所	産業科学研究所 総務課人事係	「ハラスメント防止に関する講演会」の実施	教職員、大学院生、研究生、学振特別研究員、派遣職員、招へい教員等	平成15年11月以降 実施 (毎年11～2月頃)	人権
		本講演会は、主として本学ハラスメント相談室専門相談員に講師を依頼し、構成員がハラスメントに対する理解を深め、良好な組織環境を形成することを目的として毎年開催。			
産業科学研究所	産業科学研究所 研究連携課研究協力係	「バイオセーフティ等講習会」の実施	教職員、大学院生、研究生、学振特別研究員、インキュベーション棟入居者	毎年5月に実施	研究活動
		大阪大学遺伝子組換え実験安全管理規程第11条、同動物実験規程第24条、同放射線障害予防規則第13条および病原体等安全管理規程第8条第10項に基づき、産研で遺伝子組み換え実験、動物実験、RI実験、病原体取り扱いに携わる者を対象に実施。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	大阪大学蛋白質研究所における研究データの保存等に関するガイドラインの制定、及びガイドラインに基づく管理簿の記載内容に関する点検	研究者等	平成27年8月6日制定 毎年2月頃に実施	研究活動
		本研究所の研究者等が本研究所における研究活動に伴い、作成・取得した研究データの保存期間及び管理方法等について定めたガイドラインを制定。 また、ガイドラインに基づき年に1回、実験ノートの管理状況及び管理簿の記載内容について確認を行う。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	「蛋白質研究所におけるハラスメントの防止等に関する内規」の制定	教職員・大学院生	平成12年4月1日制定	人権
		蛋白質研究所におけるハラスメントの防止及びハラスメントに起因する問題が生じた場合の対応に関し内規を制定。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	「蛋白質研究所保有個人情報の適正な取扱いについて」の制定	教職員	平成27年3月19日制定	個人情報・情報セキュリティ
		保有個人情報の管理について、蛋白質研究所における取扱いを制定。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	「蛋白質研究所における人を対象とする医学系研究に関する適正な取扱いについて」の制定	教職員	平成27年7月16日制定	研究活動
		人を対象とする医学系研究に関し、蛋白質研究所における取扱いを制定。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	「蛋白質研究所安全保障輸出管理にかかる手続きについて」を作成	教職員・大学院生	平成27年度作成 毎年6月頃に配布	研究活動
		安全保障輸出管理にかかる手続きについて記載した通知を所内防災・安全講習会において全構成員に配布し周知した。			

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	遺伝子組換え実験教育訓練	実験従事者	毎年6月頃に実施	研究活動
		実験従事者に対し、少なくとも年1回教育訓練を行う必要がある。部局安全主任者または実験責任者（教員）が安全講習会として実施。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づく教育訓練	実験従事者	毎年6月頃に実施	研究活動
		「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の新指針に基づき、年1回程度教育訓練受講が必要である。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	動物実験の教育訓練（講習会）	実験実施者および飼養者	毎年4月頃に実施	研究活動
		実験動物管理者指導のもと訓練を受ける。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係	FD講習会「情報セキュリティ」	教員	令和2年2月20日実施	個人情報・情報セキュリティ
		情報セキュリティに関するインシデントの防止、対策に係る意識啓発として講習会を実施。			
蛋白質研究所	蛋白質研究所 庶務係 研究支援係	研究倫理教育の実施	教員、研究員（研究室主任が対象外と認める者を除く）、大学院生（研究室主任が対象外と認める者を除く）、日本学術振興会特別研究員	毎年6～9月に実施	研究活動
		教職員・大学院生の研究倫理に関するコンプライアンス推進のため、e-learningを実施。教授会にて周知を図るとともに、受講状況についても報告を行う。			
社会経済研究所	社会経済研究所 会計係	研究倫理教育に係る説明会の開催	全教職員	毎年4月、10月頃に実施	研究活動
		コンプライアンス教育の一環として、説明会の開催。			
社会経済研究所	社会経済研究所 会計係	「大阪大学社会経済研究所における教職員等への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」の制定	全教職員	平成29年4月制定	研究活動
		研究倫理教育の実施方法を定義するため、ガイドラインを制定し部局構成員に周知。			
社会経済研究所	社会経済研究所 会計係	コンプライアンス教育に関するe-learningの実施	常勤教員及び本研究所において研究活動を行う学生を含むすべての者	平成29年8月から実施	研究活動
		教員及び研究者におけるコンプライアンスの推進のため、APRIN（IBGITI-Japan）e-learningプログラムの受講を実施。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	「研究倫理教育APRIN e-learning」の実施	教職員（研究に携わるすべての者）	平成28年6月から実施（以降の新規採用・受入れ者は随時実施）	研究活動
		本研究所における研究倫理教育の一環として、一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）が開設するe-learning教材により実施、受講させている。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	研究倫理教育書籍の購入・配付	教職員	平成28年6月実施	研究活動
		研究倫理教育の一環として、書籍「科学の健全な発展のために一誠実な科学者の心得」を購入し、各研究分野・所属ごとに配付し、適宜活用している。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	「接合科学研究所における研究データの保存等に関するガイドライン」の作成	教職員	平成27年10月作成	研究活動
		「大阪大学における公正な研究活動の推進に関する規程」第3条第4項に基づき、接合科学研究所の研究者等が作成した研究データの保存期間等必要な事項を定めた。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	「接合科学研究所の保有する個人情報管理マニュアル」の作成	教職員	平成26年11月作成	個人情報・情報セキュリティ
		「大阪大学の保有する個人情報の管理に関する規程」等に則り、接合科学研究所における個人情報の管理等について必要な事項を定めた。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	雇用に関するコンプライアンスについて	教職員、RA、アルバイト	新規採用時	資金使用・資産管理その他
		新規採用時説明の際、「STOP！研究費不正」（「新規採用教職員の皆様へ」「TA、RA、アルバイト、チューターとして業務を行っていただく方へ」）を配付するとともに、雇用契約書等に記載された業務内容及び従事時間を厳守するように指導している。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	「接合科学研究所相談窓口」の設置	教職員・学生	平成28年6月設置（以降、年度当初など機会あるごとに周知徹底実施）	その他
		男女協働推進のための取組の一環として、本研究所の教職員及び学生のための「相談窓口」（一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 専属カウンセラー対応）を設置した。			
接合科学研究所	接合科学研究所 庶務係	新入生等オリエンテーション	学生（新入生） 新規採用職員	毎年4月下旬に実施	個人情報・情報セキュリティ 安全衛生・環境保全
		化学薬品や高圧ガスの取扱いを中心とした安全衛生に関する説明会と情報セキュリティに関する説明会を実施			

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
レーザー科学研究所	レーザー科学研究所 庶務係	安全保障輸出管理に関する説明会	教職員・学生	毎年1回開催 (時期は不定)	研究活動
		全体概要、学内手続および該非判定、留学生の受入れに関する留意点を説明。			
レーザー科学研究所	レーザー科学研究所 庶務係	「研究倫理に関するe-learning」もしくは講習会の実施	教員・研究員	毎年1回開催 (時期は不定)	研究活動
		教員・研究員の研究倫理におけるコンプライアンスの推進のため、e-learningもしくは講習会を実施。			
レーザー科学研究所	レーザー科学研究所 安全係	全体会議にて、安全衛生管理に関する説明を行う。	教職員・学生	毎月1回開催	安全衛生・環境保全
		月1回開催される全体会議において、共有すべき安全衛生に関する遵守事項等の説明を行う。			
国際教育交流センター	国際部国際学生交流課 国際教育交流センター係	研究倫理教育の実施	教員	令和2年度から実施	研究活動
		研究倫理に関するコンプライアンスの推進のため、APRIN e-learningプログラムの受講を実施。(3年に1度受講が必要。)			
国際教育交流センター	国際部国際学生交流課 国際教育交流センター係	「ハラスメント防止研修会」の開催	教職員	毎年2～3月頃に実施	人権
		ハラスメント防止に係る意識啓発として、ハラスメント相談室から講師を招いて、研修会を実施。			
キャンパスライフ健康支援センター	キャンパスライフ健康支援センター庶務係	研究倫理教育の実施	研究者(教員・研究員)	随時	研究活動
		センターの研究倫理教育として、研究者の研究不正を防止するため、APRINが開設するe-learningを実施			
キャンパスライフ健康支援センター	キャンパスライフ健康支援センター庶務係	キャンパスライフ健康支援センター電子メールに関する情報セキュリティガイドラインの制定	教職員	令和2年12月制定	個人情報・情報セキュリティ
		電子メールに関する情報インシデントの発生防止の強化を図った。			
国際医工情報センター	医学系研究科 総務課国際医工情報センター事務室	研究倫理教育の実施	当該実験に従事する教職員、学生等	随時	研究活動
		関係法令及び学内規定等で定められている事項について、一般財団法人公正研究推進協会(APRIN)が開設するe-learningプログラム(eAPRIN)を利用して実施。			
科学機器リノベーション・工作支援センター	科学機器リノベーション・工作支援センター	研究倫理教育の実施	全専任教員・技術職員	令和2年11月 (2～3年毎に受講)	研究活動
		APRIN e-learningプログラム(eAPRIN)基本コースを利用			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係	「安全衛生講習会・放射線同位元素等取扱者教育訓練」の開催	安全衛生：教職員、学生、共同利用者、委託業者 教育訓練：放射線業務従事者	毎年1回開催	研究活動 安全衛生・環境保全
		安全衛生について、事故事例の報告やトピックスを挙げ、意識向上を図る。また、放射線同位元素等取扱者の教育訓練を実施。			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係会計係	新規採用教職員採用説明会	新規採用教員・非常勤職員	採用の都度実施	安全衛生・環境保全 その他
		核物理研究センターに新規採用となった教職員を対象に説明会を実施。(服務関係、安全管理等のコンプライアンスに関する啓蒙活動として開催)			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係	RA受入れ説明会	RA	受入れの都度実施	資金使用・資産管理 その他
		核物理研究センターに受入れとなったRAを対象に説明会を実施。(服務関係、不正使用防止等のコンプライアンスに関する啓蒙活動として開催)			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係	防災訓練の実施	教職員、学生及び共同利用者等	毎年9月頃に実施	安全衛生・環境保全
		教職員及び学生の防災意識の向上を図るため、通報・消火・避難訓練等を実施。			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係	ハラスメント防止・対策委員会規程の制定及びハラスメント部局相談員の設置	教職員・学生	随時相談可	人権
		核物理研究センターハラスメント防止・対策委員会規程を制定し、部局相談員(3名)を設置している。			
核物理研究センター	核物理研究センター 庶務係	緊急連絡先一覧、緊急連絡体制の作成	教職員	必要に応じて周知	個人情報・情報セキュリティ 安全衛生・環境保全 その他
		ゴールデンウィークや夏季休暇等長期休暇中の情報セキュリティ対策及び安全管理対策について、緊急時に迅速な対応が行えるよう緊急連絡先一覧、緊急連絡体制を作成し、部局構成員に周知。			

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
核物理研究センター	核物理研究センター庶務係	研究倫理教育e-learningシステム「eAPRIN」の実施	教職員、学生、協同研究員	随時	研究活動
		教職員の研究倫理におけるコンプライアンス推進のため、「eAPRIN」を利用した受講を実施。			
核物理研究センター	核物理研究センター庶務係	機密性2情報の運搬・送信に関する手続き内規の制定	教職員、学生	令和2年4月制定	個人情報・情報セキュリティ
		機密性2情報の運搬・送信に関する手続きについて、改めて明文化し、周知。			
免疫学フロンティア研究センター	免疫学フロンティア研究センター総務係	ハラスメント対応ガイドラインの策定及びハラスメント部局相談員の設置	教職員・学生	平成22年4月設置	人権
		ハラスメントに関するコンプライアンス推進のため、ハラスメント対応ガイドラインを策定し、部局相談員を設置している。(随時相談可)			
免疫学フロンティア研究センター	免疫学フロンティア研究センター総務係	保有個人情報持ち出しに関するガイドラインを策定	教職員	平成29年9月策定	個人情報・情報セキュリティ
		保有個人情報に関するコンプライアンス推進のため、保有個人情報持ち出しに関するガイドラインを策定し、教職員専用HPに様式等と共に掲載している。			
免疫学フロンティア研究センター	免疫学フロンティア研究センター総務係	微研・IFReC合同施設オリエンテーションの実施、及びe-learningの実施	教職員・学生	毎年4月頃に実施 e-learningについては随時実施	研究活動
		教職員の実験におけるコンプライアンスの推進のため、日英での講義を実施、未受講者を対象にe-learningも実施している。			
量子情報・量子生命研究センター	研究推進部研究機構支援課	研究倫理教育のガイドラインの制定および実施	研究活動に従事する教職員 センター長が必要と認めた者	令和3年4月1日から施行 毎年4月頃、対象者へ連絡(新規採用者は随時)	研究活動
		「大阪大学量子情報・量子生命研究センターにおける教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」を制定。これに基づき3年度以内に1回APRINが開設するe-learningを受講することを義務づけ。事務部で受講状況を管理。			
量子情報・量子生命研究センター	研究推進部研究機構支援課	研究データの保存に関するガイドラインの制定および実施	研究者等	令和3年4月1日から施行 毎年8月に届け提出通知	研究活動
		「大阪大学量子情報・量子生命研究センターにおける研究データの保存等に関するガイドライン」を制定。これに基づき毎年8月中旬に研究データの保存届けをセンター長(事務部)へ提出する。			
国際共創大学院学位プログラム推進機構	国際共創大学院学位プログラム推進機構	「研究倫理教育に関するe-learning」の実施	教職員等	平成27年度から継続して実施	研究活動
		研究行為(公的研究費の取扱いを含む)におけるコンプライアンスの推進のため、APRIN(IBCITI-JAPAN)によるe-learningを実施。			
国際共創大学院学位プログラム推進機構	国際共創大学院学位プログラム推進機構	「保有個人情報の外部持ち出し許可申請書の提出」による事前許可手続きの徹底	教職員等	平成29年4月通知	個人情報・情報セキュリティ
		保有個人情報の管理に係るコンプライアンスの推進をはかるため、「保有個人情報の外部持ち出し許可申請書」を作成し、事前許可手続きについて周知。			
先導的学際研究機構	研究推進部研究機構支援課	研究倫理教育のガイドラインの制定および実施	研究活動に従事する教職員 機構長が必要と認めた者	令和元年11月18日から施行 毎年4月頃、対象者へ連絡(新規採用者は随時)	研究活動
		「大阪大学先導的学際研究機構における教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」を制定。これに基づき3年度以内に1回APRINが開設するe-learningを受講することを義務づけ。事務部で受講状況を管理。			
先導的学際研究機構	研究推進部研究機構支援課	研究データの保存に関するガイドラインの制定および実施	研究者等	令和元年11月18日から施行 毎年8月に届け提出通知	研究活動
		「大阪大学先導的学際研究機構における研究データの保存等に関するガイドライン」を制定。これに基づき毎年8月中旬に研究データの保存届けを機構長(事務部)へ提出する。			
データビリティフロンティア機構	研究推進部研究機構支援課	研究倫理教育のガイドラインの制定および実施	研究活動に従事する教職員 機構長が必要と認めた者	令和元年11月5日から施行 毎年4月頃、対象者へ連絡(新規採用者は随時)	研究活動
		「大阪大学データビリティフロンティア機構における教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」を制定。これに基づき3年度以内に1回APRINが開設するe-learningを受講することを義務づけ。事務部で受講状況を管理。			
データビリティフロンティア機構	研究推進部研究機構支援課	研究データの保存に関するガイドラインの制定および実施	研究者等	令和元年11月5日から施行 毎年8月に届け提出通知	研究活動
		「大阪大学データビリティフロンティア機構における研究データの保存等に関するガイドライン」を制定。これに基づき毎年8月中旬に研究データの保存届けを機構長(事務部)へ提出する。			

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
放射線科学基盤機構	研究推進部研究機構支援課	研究倫理教育のガイドラインの制定および実施	研究活動に従事する教職員 機構長が必要と認めた者	平成30年7月26日から施行 毎年4月頃、対象者へ連絡（新規採用者は随時）	研究活動
		「放射線科学基盤機構における教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」を制定。これに基づき前回の受講から3年経過後4年に達するまでに1回APRINが開設するe-learningを受講するよう義務づけ。事務部で受講状況を管理。			
放射線科学基盤機構	研究推進部研究機構支援課	研究データの保存に関するガイドラインの制定および実施	研究者等	平成30年7月26日から施行 毎年8月に届け提出通知	研究活動
		「大阪大学放射線科学基盤機構における研究データの保存等に関するガイドライン」を制定。これに基づき毎年8月中に研究データの保存届けを機構長（事務部）へ提出する。			
全学教育推進機構	全学教育推進機構等事務部 教務係	「TA・TF講習会」の実施	TA・TFを担当する学生	毎年4月に実施 （対象者が期間内に適宜受講できるようオンデマンド形式で実施）	人権 資金使用・資産管理 その他
		TA・TF業務を実施するにあたり、担当する学生を対象として講習会を実施し、TA制度、守秘義務、TAの業務内容、適正な勤務報告、ハラスメント防止、不正防止等について説明を行い、TA・TFとしてのコンプライアンスの啓蒙を行っている。			
全学教育推進機構	全学教育推進機構等事務部 教務係	「チューターガイダンス」の実施	チューターを担当する学生	毎年4月に実施 （対象者が期間内に適宜受講できるようオンデマンド形式で実施）	資金使用・資産管理 その他
		チューター業務を実施するにあたり、担当する学生を対象として、チューター制度の説明、チューター活動に係る手続き、適正な勤務報告、不正防止等に関する説明会を実施し、チューターとしてのコンプライアンスの啓蒙を行っている。			
全学教育推進機構	全学教育推進機構等事務部 会計第一係	「公的研究費不正使用防止計画」の制定	教職員	平成27年7月31日 策定 平成28年9月16日 改定	資金使用・資産管理
		コンプライアンス推進を図るため、「公的研究費不正使用防止計画」を制定し、部局構成員に周知するとともに、TA・TF・アルバイトの勤務状況についての監査等を実施している。			
全学教育推進機構	全学教育推進機構等事務部 総務係	「APRIN (IBCITI-Japan) e-learning プログラム」の導入	教職員	新規採用・受入れ者は随時受講 以降、3年に一度の再受講が必要	研究活動
		部局の研究倫理教育として、教員の研究不正を防止するため。			
全学教育推進機構	全学教育推進機構等事務部 総務係	「ICR 臨床研究入門 e-learning プログラム」の導入	教員 （人を対象とする医学系研究申請者のみ）	申請書提出時随時受講 以降、1年毎に再受講が望ましい	研究活動
		人を対象とする医学系研究を実施する研究者に必要な研修であるため。			
社会技術共創研究センター	研究推進部研究機構支援課	研究倫理教育のガイドラインの制定および実施	研究活動に従事する教職員 センター長が必要と認めた者	令和2年4月1日から施行 毎年4月頃、対象者へ連絡（新規採用者は随時）	研究活動
		「社会技術共創研究センターにおける教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」を制定。これに基づき3年度以内に1回APRINが開設するe-learningを受講することを義務づけ。事務部で受講状況を管理。			
社会技術共創研究センター	研究推進部研究機構支援課	研究データの保存に関するガイドラインの制定および実施	研究者等	令和2年4月1日から施行 毎年8月に届け提出通知	研究活動
		「社会技術共創研究センターにおける研究データの保存等に関するガイドライン」を制定。これに基づき毎年8月中に研究データの保存届けをセンター長（事務部）へ提出する。			
社会ソリューションイニシアティブ	共創推進部共創企画課 総務係	研究倫理教育の実施	事務系を除く教職員	3年に1回開催 新規採用者には随時実施	研究活動
		公正な研究活動推進のため、研究倫理教育を実施			
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	研究倫理委員会の設置	教員・研究員	随時 （平成29年7月1日 設置）	研究活動
		人間を対象とする研究の実施の適否その他の事項について、倫理的な観点から審議を行う。			
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	「APRIN e-learning (eAPRIN)」による研究倫理教育の実施	教職員	平成29年11月から試行 平成30年4月から実施	研究活動
		部局の研究倫理教育として、教員の研究不正を防止するため。（3年に1度受講していただくもの）			
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	情報セキュリティインシデント対処手順の作成	教職員	令和元年5月21日作成	個人情報・情報セキュリティ
		情報セキュリティ対策については、最新情報を共有するとともに、機会あるごとに注意喚起を行っているが、より具体的なインシデント例を示した対処手順を作成した。			
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	「研究活動上の不正行為に係る窓口」の設置	教職員	平成28年7月設置	研究活動
		特定不正行為に関する申立て及び情報提供（不正行為が行われようとしている、又は不正行為を求められている旨の相談を含む。）並びにこの規程にかかわる相談、照会等に対応するための窓口を設置。			

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	保有個人情報の持ち出しに関する取扱要領の制定	教職員	平成29年6月15日 制定	個人情報・情報セキュリティ
		保有個人情報の持ち出しに関する取扱要領を制定し、個人情報の適切な管理のための対策を講じた。			
C0デザインセンター	C0デザインセンター 研究推進室	コンプライアンス教育	教職員	センター会議（毎月第3 木曜日）	その他
		毎月、定期的に開催される「センター会議」の場を活用して、時事の話題を提供し、コンプライアンス教育を実施する。			
グローバルイニシアティブ機構	国際部国際企画課 国際連携係	研究倫理教育の実施 グローバルイニシアティブ・センター教員の研究倫理に関するコンプライアンスの推進のため、APRIN (ICITI-Japan) e-learningの受講を実施。	全教員	毎年2月頃に実施	研究活動
共創機構	共創推進部共創企画課 会計係	遺伝子組換え実験教育訓練の実施 遺伝子組換え実験に関する理解を深め、遺伝子組換え実験の事故防止と安全管理体制を確立するための教育訓練を実施。	共創機構にて管理しているオープンラボに入居している者で、遺伝子組換え実験施設の実験責任者及び実験従事者	毎年実施（時期は不定）	研究活動
共創機構	共創推進部共創企画課 総務係	研究倫理教育の実施 公正な研究活動推進のため、研究倫理教育を実施。	事務系を除く教職員	3年に1回開催 新規採用者には随時実施	研究活動
共創機構 オープンイノベーション機構	共創推進部共創企画課 総務係	なんでも相談室の設置 教職員からの各種相談に対応するための相談窓口の設置	共創機構、オープンイノベーション機構、共創推進部所属の教職員	令和2年5月18日設置	人権
共創機構 オープンイノベーション機構	共創推進部共創企画課 総務係	「ハラスメント防止研修会」の開催 ハラスメント防止に係る意識啓発として、ハラスメント相談室から講師を招いて、研修会を実施	共創機構、オープンイノベーション機構、共創推進部所属の教職員	令和3年2月から随時 実施	人権
オープンイノベーション機構	共創推進部共創企画課 総務係	研究倫理教育の実施 公正な研究活動推進のため、研究倫理教育を実施。	事務系を除く教職員	3年に1回開催 新規採用者には随時実施	研究活動
センター・オブ・イノベーション研究推進機構	共創推進部共創企画課 総務係	研究倫理教育の実施 公正な研究活動推進のため、研究倫理教育を実施	事務系を除く教職員	3年に1回開催 新規採用者には随時実施	研究活動
感染症総合教育研究拠点	感染症総合教育研究拠点 事務室	「大阪大学感染症総合教育研究拠点研究データ保存等に関するガイドライン」の制定 大阪大学感染症総合教育研究拠点の研究者等が拠点における研究活動に伴い作成・取得した研究データの保存期間及び管理方法等について、基準を定めた。	教職員	令和3年4月1日制定	研究活動
感染症総合教育研究拠点	感染症総合教育研究拠点 事務室	「大阪大学感染症総合教育研究拠点教職員への研究倫理教育の実施方法等に関するガイドライン」の制定 大阪大学感染症総合教育研究拠点内における公正な研究活動の推進に資するため、所属する研究者等に対する研究倫理教育の実施方法等について、ガイドラインを定めた。	教職員	令和3年4月1日制定	研究活動
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「国立大学法人大阪大学施設部所掌の工事・随意契約に係る事故発生時の取扱いについて」の制定 事故が発生した場合に、適切な事後対応のための速やかな情報収集を目的として、施設部長において裁定。部内構成員に周知。	施設部との契約業者及び 施設部の全職員	平成29年7月6日制定	安全衛生・環境保全
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「随意契約の執行について」の制定 施設部における随意契約において、会計規程等に定められた手続きどおり適切に執行することを目的として施設部長において裁定。部内構成員に周知。	施設部の全職員	平成29年9月15日 制定	資金使用・資産管理
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「施設部発注工事における設計変更手続きについて」 発注者、受注者双方の責任の明確化、透明性の向上、円滑な事業実施に資するよう、施設部発注工事における設計変更手続きを定め、部内構成員に周知した。	施設部職員	平成29年12月27日 制定	資金使用・資産管理
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「大阪大学施設部発注者等綱紀保持要領」の改訂 施設部における発注事務に関し、改訂により発注担当者のみならず、その対象を施設部に所属する職員に拡大し、部内構成員に周知した。	施設部職員	平成30年1月15日 改訂	資金使用・資産管理

実施部局等	担当部署	目的・取組概要等	対象者	実施時期	分類
本部事務機構	施設部企画課 総務係	「発注者綱紀保持に係る講習会」の開催 発注事務の的確な遂行に関する理解を深めさせるとともに、施設部職員に関係法令等の遵守及び綱紀保持に関する意識を向上させるために開催。	施設部職員【必須】（非常勤職員及び派遣職員を含む） ※本学施設系職員（医学部附属病院、工学研究科等）も参加。	毎年4月、10月頃に開催	資金使用・資産管理
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	文部科学省大臣官房文教施設企画・防災室施設企画課契約情報室が主催する「公共工事の入札及び契約に関する講習会」への事務系職員と共に施設系職員も受講 施設部で発生した不正事案の再発防止策として「施設系職員に日々の入札・契約制度や実務を経験させ、理解を促進するなどの工夫を行う」ことを掲げており、本講習会に施設系職員を参加させ入札・契約の基礎的な素養を身に付けさせることとした。	施設部職員	毎年7月頃に開催	資金使用・資産活用
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「施設部の所掌に係る契約に関する補助者の指定について」の制定及び改訂 監督職員に係る権限内容を明確にするため制定し、部内構成員に周知した。	施設部職員	平成30年10月5日 制定 平成30年11月1日 改訂	資金使用・資産管理
本部事務機構	施設部企画課 施設経理係	「施設部における綱紀保持の徹底について」の制定及び改訂 「大阪大学施設部発注者等綱紀保持要領」に加え、施設部職員の綱紀保持に関する意識の更なる向上を図るため、管理職は日常から部下が相談しやすい環境整備に努める等の取組について、制定した。	施設部職員	平成31年3月28日 制定 令和元年5月14日 改訂	資金使用・資産管理